

2025年(令和7年)9月1日 No.501



西部公民館だより 9月号

調布市西部公民館 〒182-0035 調布市上石原3-21-6

TEL 042-484-2531 FAX 042-484-3704

メール seibuk@city.chofu.lg.jp



メールアドレス



イベント情報

特別講演会

アーサー・ビナード氏 講演会

参加無料

谷川俊太郎 ～死んだ詩人の残したものは？

反戦歌「死んだ男の残したものは」など、多くの作品を残した谷川俊太郎が旅立って、まもなく1年です。

谷川氏の絵本の英訳を手掛け、自身も詩人・翻訳家などマルチに活躍するアーサー・ビナード氏が谷川俊太郎との秘蔵の話を語ります。多彩な作品の奥深くまで分け入り、味わい、日本語の未来をいっしょに見つめてみませんか。

◆日時 10月10日(金) 午後6時～8時

◆会場 調布市文化会館たづくり8階 映像シアター

◆定員 80人(市民優先・多数抽選)

◆申込み 電話、申込みフォームまたは直接西部公民館へ

※9月24日(水)午後5時締切。結果は25日(木)以降に連絡します。



申込みフォーム



講師 アーサー・ビナード氏

詩人。1967年、アメリカミシガン州に生まれ、五大湖に囲まれて育つ。高校生のころから詩を書きはじめ、ニューヨーク州コルゲート大学で英文学を学ぶ。卒業と同時に来日、日本語でも詩作を開始。2001年に第一詩集『釣り上げては』(思潮社)が中原中也賞に選ばれる。『日本語ほこりほこり』(小学館)で講談社エッセイ賞、『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』(集英社)で日本絵本賞、『さがしています』(童心社)で講談社出版文化賞絵本賞。翻訳絵本にエリック・カールの『ありえない!』(偕成社)、ドン・フリーマンの『ダンデライオン』(福音館書店)、ボブ・ディランの『はじまりの日』(岩崎書店)、トミー・ウンゲラーの『やばっ!』(好学社)などがある。2012年に広島文化賞、2020年に谷本清平和賞を受賞。創作紙芝居『ちっちゃいこえ』が五山賞特別賞に選ばれる。ラジオの仕事も多く、2021年に日本民間放送連盟賞グランプリを受賞。文化放送では「アーサー・ビナード ラジオほこりほこり」が毎週月曜日に放送されている。

特別講演会関連ロビー展示

谷川俊太郎～ことばの力

子どもから大人まで、多くの人々の心にことばを届けてきた谷川俊太郎。一周忌を前に、多彩な著書などをカテゴリー別に展示します。

◆期間 9月12日(金)～10月12日(日) ※月曜休館

◆時間 午前9時～午後9時30分



シニア講座 (全3回)

健康に生きる、地域で支え合う



～いつまでも自分らしく暮らすために



これからの安心と元気のために、地域の支援機関や医療、セルフケアについて学びます。人生100年時代に、より自分らしく暮らすためのヒントを一緒に見つけてみませんか。

◆日程と内容

① 9月24日 (水)

「これからの安心のために“包括さん”を知ろう」

講師：地域包括支援センターちょうふの里 職員

② 10月1日 (水)

「健康寿命を延ばすために必要なこと、大切にしたいこと」

講師：西田 ^{にしだ} 伸一 ^{しんいち} 氏 (医療法人社団梶社会 西田医院理事長)

西田 伸一 氏



③ 10月8日 (水)

「自分のカラダは自分で守る～セルフケアを学ぼう」

講師：山川 ^{やまかわ} 容子 ^{ようこ} 氏 (鍼灸師・健康運動指導士)

山川 容子 氏



◆時 間 午後2時～3時30分

◆対 象 概ね60歳以上の市民 ◆定 員 24人 (申込み順) ◆費 用 無料

◆申込み 9月6日 (土) 午前9時から、電話または直接西部公民館へ

福祉講座

耳が聞こえないってどういうこと？

聴覚障がいについて理解を深めるための
目で聴くコミュニケーション

今年11月に調布市などでデフリンピックが開催されます。聴覚障がいは外見では判別できないこともあり、実際にどのようにコミュニケーションをとればいいのでしょうか。

聴覚に障がいのある方を講師にお招きし、生活の中で困っていることを伺うだけでなく、困っていることに対し、私たちはどうしたらいいのかお聞きます。



◆日 時 10月8日 (水) 午前10時～正午

◆講 師 石橋 ^{いしばし} 茜 ^{あかね} 氏

(NPO法人東京盲ろう者友の会 会員)

◆定 員 30人 (申込み順) ◆費 用 無料

◆申込み 9月6日 (土) 午前10時から、電話または直接西部公民館へ

講師プロフィール

広島県出身兵庫県育ち。母親が妊娠中風疹にかかり、耳が聞こえない状態で生まれる。今は手話講師や、ろう重複放課後デイサービス、盲ろう者通訳介助などに携わる。「愛猫息子」2人に癒される毎日。趣味は料理 (韓国料理大好き) や「猫息子」たちと遊ぶこと。



北部公民館 (☎042-488-2698) のイベントは、左の二次元コード「北の杜通信」からもご確認いただけます。

声

体験教室 クレイアートにチャレンジ！ いろいろな花で彩るリースづくり

7月5日(土)、12日(土)、19日(土) (全3回)

昨年度実施し、好評だったクレイアート。遠藤先生から花々の作り方を学び、色とりどりのオリジナルリースができ、「粘土セラピー」で癒される体験をしました。



感想▶不器用な私でも何とか作品ができて楽しかった。

▶ずっと前から興味があり、やっと体験できてよかったです。楽しい講座でした。

子ども料理教室 夏休み親子そば打ち体験

7月26日(土)

深大寺そば打ち倶楽部の皆さんを講師に、12組の親子が本格的なそば打ちを学びました。子どもも大人も真剣な表情で「こねる、のぼす、切る」に挑戦。打ちたてそばの味を堪能しました。

感想▶そばがすごくおいしかった。切るのと、のぼすのが楽しかった。(6年)

▶とても丁寧に教えてくださり、豆知識のお話も面白かった。とてもおいしかったです。(父)

▶親子でそば打ちの全ての工程を学べて貴重な体験でした。(母)



科学講座 人にやさしい快適な生活環境づくりを目指す「人間工学」ってなに？

7月10日(木)

講師は電気通信大学の水戸先生。人間の心身機能の特性に基づいて、身の回りのモノや環境がつけられていることを、わかりやすく事例を挙げながら説明いただきました。また大学での研究も紹介され、参加者の興味が深まる講座でした。

感想▶主婦・高齢者にどのような関わりがあるかしらと楽しみにしていました。日々物と接するストレスがないことで恩恵を受けてます。

▶人間の体の仕組みから生活しやすい環境を考え、様々な工夫が生かされていることを知りました。その先に未来があると思いました。



子ども体験教室 英語っておもしろい！ 夏休み英語体験

7月30日(水)、31日(木) (全2回)

「好きな色を英語で言えるかな？」瀧澤先生の問いかけに、「pink!」「purple!」と元気な声が響きました。カラフルなセロファンで工作を楽しみ、ダンスをしながら天気やからだの部分の単語も学びました。身近な英単語を知り、楽しく英語に触れた2日間でした。

感想▶えいごをおぼえられてうれしかった。

▶たのしかった。

西部公民館
利用団体連絡会

おたのしみ会報告/ 7月12日(土)

登録団体会員80人が参加し、音楽サークルの演奏に合わせ、懐かしい歌・夏を感じる歌で盛り上がりしました。続いて、社交ダンスサークルの指導により、基本的なステップを教わりながら、利用者同士でダンス



を楽しみました。最後は、料理サークルによるランチも振舞われ舌つづみ…笑顔あふれる交流の場となりました。



〈協力団体〉

- ・和太鼓民舞(調布狛江合唱団・郷土部)
- ・ウクレレ演奏(ノアレア)
- ・社交ダンス(ハッピーダンス)
- ・料理(クッキングママ、ピクルスの会)

公民館運営審議会だより

◆令和7年調布市公民館運営審議会第3回定例会

◆日時/令和7年6月24日(火) 午後2時3分～東部公民館学習室

◆出席委員数/8人、傍聴者/1人

◆報告事項/(1) 使用状況報告(令和7年4月～5月分)
(2) 事業報告(令和7年4月～5月分) (3) 社会教育委員の会議(令和7年度第1回)

上記の内容について、意見が交わされました。

◆その他/(1) 次回の定例会 令和7年8月26日(火)
午後2時から西部公民館、第33期委員には別途通知

(2) 東部公民館50周年記念フェスティバルの御礼

(3) 第32期(任期: 令和5年7月1日～令和7年6月末日) 委員退任挨拶

◆今回の公民館運営審議会の開催で、第32期の公民館運営審議会の現在の委員9人での審議は終了となりました。この間2年の委員任期の中で、各団体等のそれぞれの委員が建設的な意見等を交わし、公民館3館の特色ある事業に活かされていることを確認しています。市民のみなさんも気軽に公民館をご利用ください。

(八田 主税)



東部公民館(☎03-3309-4505)のイベントは、左の二次元コード「東部公民館だより」からもご確認いただけます。

子育てセミナー（全8回）

仲間と出会い、子どもと自分を育てよう



育児や家事に追われる毎日…子どもと離れて誰かと話をしたいと思ったことはありませんか。
講師は子育ての先輩たち。お話を聞いて悩みや喜びを共有する…そんな時間を一緒に過ごしましょう。
保育付き全8回のセミナーです。

セミナーが終わるころには、お子さんも、そしてパパママもステップアップ間違いなし！

◆日程と内容

- ①10月10日(金) アイスブレイク、
「市の子育て支援を知ろう」 調布市子ども政策課職員
- ②10月17日(金) 「お気に入りの絵本を紹介しあおう」
- ③11月7日(金) 「子どもの権利ってなに？」
かじわら まさこ
梶原 政子 氏（元幼稚園園長）
- ④11月14日(金) 「日常の子育てを見つめ直そう」
- ⑤11月21日(金) 「小児救急救命講座」 東京消防庁調布消防署職員
- ⑥11月28日(金) 「つながるということ」
しんどう みさ
進藤 美左 氏（自閉症スペクトラム支援士）
- ⑦12月5日(金) 「感想を持ちよう」
- ⑧12月12日(金) まとめ、「自主企画」

- ◆時 間 午前10時～正午 ◆定 員 15人(申込み順) ◆費 用 無料
◆対 象 子育て中の方（1歳未満のお子さんは同伴で参加できます）
◆保 育 1歳以上就学前まで 10人
※保育オリエンテーション：10月3日(金) 午前10時から親子で要出席。
◆申込み 9月6日(土) 午前9時から、電話または直接西部公民館へ



保育室の様子



ロビー展示

「リペルアート作品展」

9月9日(火)～28日(日) ※月曜休館
午前9時～午後9時30分



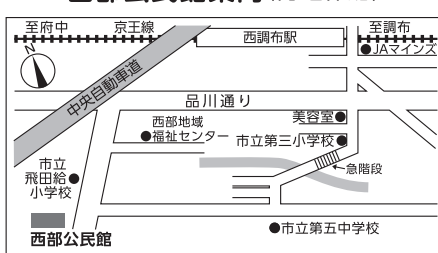
飛田給第三自治会 主催「地域交流会」でのワークショップ作品展です。
地域住民だけでなく、市立第五中学校生の作品も展示します。
不思議な模様が織りなす自由なアート作品をお楽しみください。

あ／と／が／き

先月開催した平和フェスティバルのラストを飾ったミニコンサート。アンコール曲『夏の思い出』を聴きながら、叔母の口ずさむ歌声やその風景などが脳裏をよぎり涙ぐむ。音楽は不思議です、タイムスリップできる訳ですから、そこで、懐かしい曲を思い出しながら歌うのはいいがでしょう。この秋に新しいサークルが誕生します。ピアノ演奏にあわせあの頃を思い出します。興味がある方は西部公民館まで。

HO

西部公民館案内(月曜休館)



京王線／「西調布」駅より徒歩15分
バス／調布駅南口4番のりばより「飛田給駅南口行き」で
「西部公民館・児童館前」下車すぐ

◆夜間区分は、9月6日(土) 午後6時30分到着分まで有効とします。
◆使用希望が重複した場合は職員が抽選を行い、利用団体を決定します。

11月分の施設使用申請受付

11月分の施設使用の申し込みは、申請書の郵送などによる事前提出の方法で実施します。申請手順と申請書は、事前に登録団体等に送付します。新規申込団体は事前にお問い合わせください。午前・午後区分は9月6日(土) 午前9時到着分まで有効とします。